

ごあいさつ

平成二十三年九月二日から、引き続き、岩手県後期高齢者医療広域連合長に就任することとなりました、盛岡市長の谷藤裕明でございます。

まずもって、今年三月十一日に発災いたしました東日本大震災並びにこのたびの台風十二号により被災されました皆様に対し、心からお悔やみとお見舞いを申し上げます。

さて、平成二十年四月に開始した後期高齢者医療制度も今年度で四年目となり、制度運営も安定してきているところではありますが、東日本大震災の影響による被保険者への対応や、一方においては、新たな後期高齢者医療制度の検討が進められていることなど、喫緊の課題が生じている状況にあります。

現在、岩手県内の被保険者は一九万七千人を超えており、広域連合といたしましても、高齢者の皆様が継続して適切な医療が受けられ、安心して生活を送ることができるよう、高齢者の皆様の声に耳を傾け、県内各市町村とも連携を密にして、職員一丸となって後期高齢者医療制度の円滑な運営のため最大限の努力をしてみたいと存じます。

今後とも、被保険者の皆様をはじめ、関係各位のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます、ごあいさつといたします。

平成二十三年九月六日

岩手県後期高齢者医療広域連合長

盛岡市長 谷 藤 裕 明